令和3年度　北杜市の学校教育「原っぱ教育」【グランドデザイン】

教育の目標

国の「第3期　教育振興基本計画」

【教育施策に関する基本的な方針】
1. 夢と志を持ち、可能性に挑戦するために必要な力を育成する。
2. 社会の持続的な発展を牽引するための多様な力を育成する。
3. 生涯学び、活躍できる環境を整える。
4. 誰もが社会の担い手となるための学びのセーフティネットを構築する。
5. 教育施策推進のための基盤

山梨県教育振興基本計画

学び続け　共に生き　未来を拓く
やまなしの人づくり　（基本理念）

Ⅰ「生きる力」を育む質の高い教育の実現
Ⅱ 人生を豊かにし、社会を支える生涯学習の展開
Ⅲ だれもが安心して学べる教育環境の整備
（基本目標）

令和3年度学校教育指導重点

1 確かな学力の育成
2 豊かな心の育成
3 健やかな体の育成
4 地域や世界で活躍できる人材の育成
5 特別支援教育の推進

不屈の精神と大志を持った人材の育成

めざす子ども像

夢を持ち　未来を切り拓く
心身ともにたくましい
北杜の子ども

第2次北杜市総合計画前期基本計画
（平成29年度～令和3年度）

『教育・文化に輝く杜づくり』
1　原っぱ教育の推進
2　学校教育環境の充実
3　中高一貫教育の推進

基本目標

Ⅰ　社会を生き抜く力の育成
Ⅱ　郷土を愛し、未来を切り拓く人材の育成
Ⅲ　地域に根ざした信頼される学校づくり

「原っぱ教育」推進の視点

(1) 地域資源（ひと・もの・こと）の積極的活用
(2) 集団活動・体験活動の重視
(3) 学校、家庭、地域社会の連携

Ⅰ　社会を生き抜く力の育成

重点目標：1　確かな学力の向上

① 「やまなしスタンダード」に基づく主体的・対話的で深い学びをめざした授業改善
② 個に応じたきめ細やかな指導の展開
③ ICT教育の推進
④ 学習規律の徹底
⑤ 家庭と連携した家庭学習の習慣づくり

具体的取組・施策・事業

・全国学力学習状況調査の結果の分析と活用
・補助教員、支援員の配置
・電子黒板、タブレット端末等、ICTを効果的に活用した授業実践
・地域の人材を生かした学習支援
・補習的学習の機会の提供
・家庭学習の取組

重点目標：2　豊かでしなやかな心の育成

① 読書活動の推進
② 道徳性・社会性の育成
③ いじめ・不登校対策の充実
④ 学級経営の充実
⑤ 一人一人の教育ニーズに応じた特別支援教育の充実
⑥ 教育相談体制の充実
⑦ 家庭教育支援事業の活用

具体的取組・施策・事業

・学校や地域の図書館の活用の推進
・道徳教育の充実
・命の学習や、SOSの出し方等、メンタルヘルスに関する学習の推進
・丁寧な児童生徒理解と、個に応じた支援
・「いじめ防止基本方針」に基づく取組・見直し
・学校生活意識調査（ハイパーQU）の実施と活用
・スクールカウンセラーの活用
・市SSW・特別支援コーディネーターの活用

重点目標：3　健やかな身体の育成

① 体力の向上（運動の日常化）
② 体力テストの結果に基づく授業改善
③ 基本的生活習慣の定着
④ 食育の推進

具体的取組・施策・事業

・各校における体力づくりの実践
・スポーツ推進委員の活用
・体力テスト及び生活習慣調査の結果の分析と活用
・地産地消給食事業の推進

Ⅱ　郷土を愛し、未来を切り拓く人材の育成

重点目標：4　郷土を愛する心の育成

① 北杜市の「ひと・もの・こと」を生かした学びの推進
② 地域の行事などへの児童生徒の参加の促進
③ 地域の人材や文化施設等の積極的な活用

重点目標：5　夢や希望を持ち、自立して生きる力の育成

① キャリア教育の充実
② 幼（保）・小・中・高の連携
③ 優れた芸術・文化・スポーツにふれる機会の創出
④ 豊かな体験活動や集団活動の展開
⑤ ボランティア活動の推進

具体的取組・施策・事業

・地域の行事などへの児童生徒の参加の促進
・地域の歴史や文化に触れる機会の提供
・体験活動や校外学習等での人材活用
・職業体験事業所リストの作成と活用
・キャリアパスポートの活用
・異校種間の連携、情報共有

※赤文字は重点項目

Ⅲ　地域に根ざした信頼される学校づくり

重点目標：6　家庭・地域との連携・協働

① コミュニティー・スクールの推進
② 学校評価の適切な実施とPDCAサイクルの確立
③ 学校からの積極的な情報発信

具体的取組・施策・事業

・学校運営協議会をめざした取組
・学校便り・ホームページ等の活用

重点目標：7　安全・安心の確保

① 学区安全（防災・防犯）体制の整備
② 学校安全計画の改善・充実
③ 登下校時の安全確保と指導の徹底
④ 実践的防災訓練の実施

具体的取組・施策・事業

・危機管理マニュアルの見直し
・スクールボランティア、安全パトロールの推進
・通学路安全推進会議

重点目標：8　教育環境の整備

① 学校規模と適正配置
② 小中学校施設等整備の推進
③ 教育環境・学校環境の充実

具体的取組・施策・事業

・小・中学校中長期保全化計画
・小中学校教育情報化整備計画
・保護者地域住民による教育環境の整備

重点目標：9　教職員の資質能力の向上

① 異校種間の相互研修、校内研修の充実
② 多忙化改善と心の健康の維持、向上
③ リスクマネジメントの意識向上
④ 人事評価制度の活用

具体的取組・施策・事業

・「教職員ふるさと講座」の実施
・勤務実態の把握と産業医面談の実施
・ストレスチェックの実施

やまなしスタンダード

●授業づくり7つの視点
①授業の始めに児童生徒に授業のめあて（目標）を示している。
②話し合い、討論、発表などの言語活動を効果的に取り入れている。
③児童生徒は、他の人の話や発表に耳を傾けている。
④児童生徒は、ノートをとっている。
⑤活用・探究など、学んだことを別の場面で使うようにしている。
⑥授業や単元の終わりに、児童生徒がめあて（目標）を達成しているかを評価している。
⑦家庭学習（宿題や課題）と授業が、有機的に結びついている。

日常的重点実践

（1）授業規律・生活規律の徹底と不断の授業改善
（2）的確な児童生徒理解と、それを踏まえた状況把握及び支援のための体制づくり
（3）学校・保護者・地域住民が力をあわせて学校運営に取り組む仕組みづくり

各種研究指定校

＜「原っぱ教育」実践研究モデル校＞
※泉小学校・武川中学校　（2／2年目）
※小淵沢小学校・甲陵中学校（1／2年目）